



熊本大学
Kumamoto University

データで見る 熊本大学 2025

A LOOK AT KUMAMOTO UNIVERSITY
THROUGH DATA 2025

CONTENTS

1 理念・目的	1	7 課外活動	8	13 附属図書館	21
2 沿革・組織	2	8 学生支援	10	14 病院	22
3 学生数	3	9 研究	11	15 財務	23
4 入学状況	4	10 産学連携	14	16 職員	24
5 卒業後の進路	5	11 地域連携	16	17 キャンパス	25
6 教育	6	12 国際交流	19		

1 理念・目的

－ 理 念 －

本学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、総合大学として、知の創造、継承、発展に努め、知的、道德的及び応用的能力を備えた人材を育成することにより、地域と国際社会に貢献することを目的とする。

－ 目 的 －

教 育

個性ある創造的人材を育成するために、学部から大学院まで一貫した理念のもとに総合的な教育を行う。

学部では、幅広く深い教養、国際的対話力、情報化への対応能力及び主体的な課題探求能力を備えた人材を育成する。

大学院では、学部教育を基盤に、人間と自然への深い洞察に基づく総合的判断力と国際的に通用する専門知識・技能とを身につけた高度専門職業人を育成する。

また、社会に開かれた大学として、生涯を通じた学習の場を積極的に提供する。

研 究

高度な学術研究の中核としての機能を高め、最先端の創造的な学術研究を積極的に推進するとともに、人類の文化遺産の豊かな継承・発展に努める。

また、総合大学の特徴を活かして、人間、社会、自然の諸科学を総合的に深化させ、学際的な研究を推進することにより、人間と環境の共生及び社会の持続可能な発展

地域貢献・国際貢献

地方中核都市に位置する国立大学として地域との連携を強め、地域における研究中枢の機能及び指導的人材の養成機能を果たす。世界に開かれた情報拠点として、世界に向けた学術文化の発信に努めることにより、地域の産業の振興と文化の向上に寄与する。

また、知的国際交流を積極的に推進するとともに留学生教育に努め、双方向的な国際交流の担い手の育成を目指す。



校章

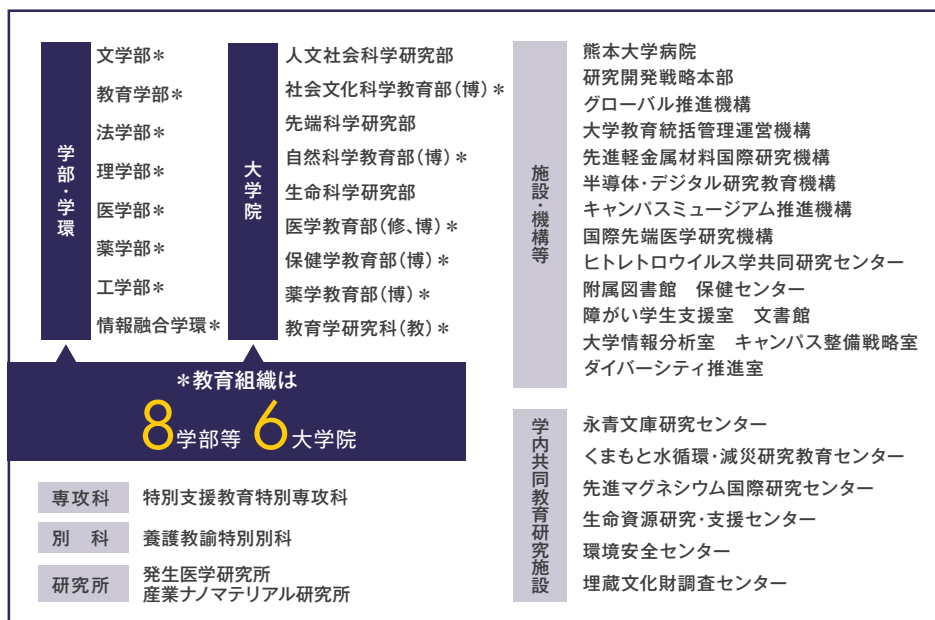
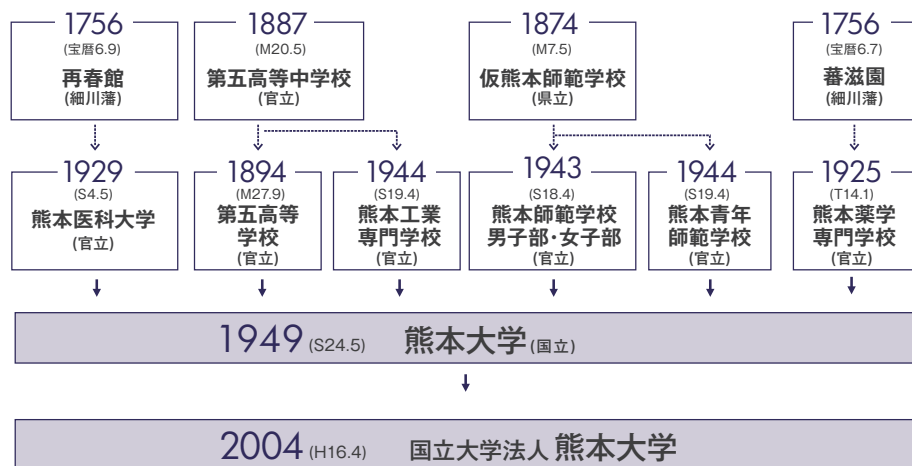


熊本大学
Kumamoto University

コミュニケーションマーク

2 沿革・組織

再春館から **269** 年 五高からの **138** 年の歴史と伝統
地域に根ざし、国際的に存在感を示す総合大学



(R7.5.1現在)

3 学生数

附属学校園を含め

11,248人

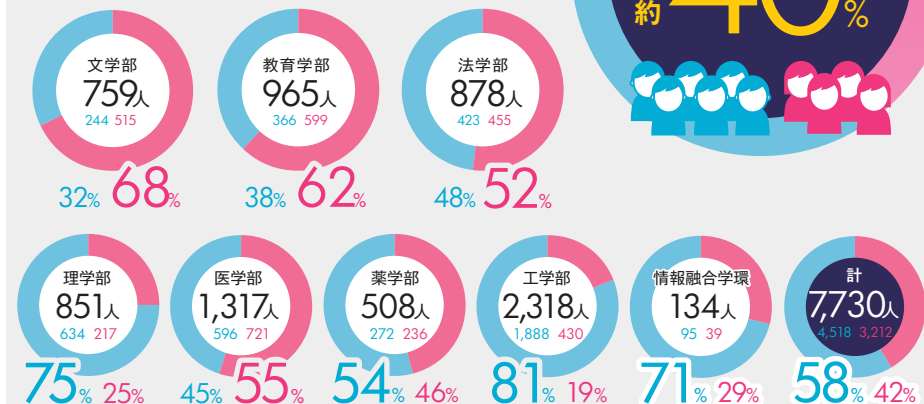
男子学生

6,735人

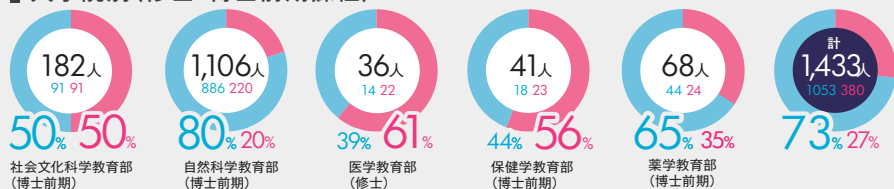
女子学生

4,513人

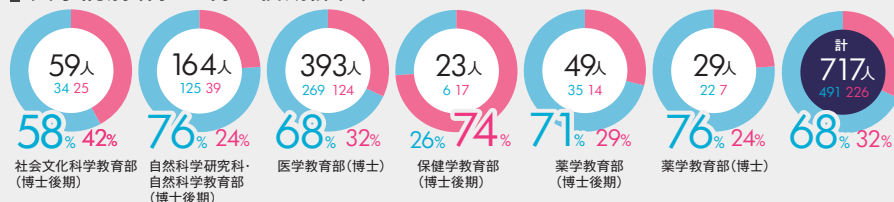
■ 学部・学環別



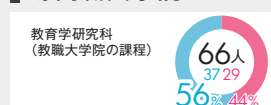
■ 大学院別(修士・博士前期課程)



■ 大学院別(博士・博士後期課程)



■ 専門職大学院



■ 専攻科・別科

特別支援教育特別専攻科	7人
養護教諭特別別科	40人
計	47人

■ 附属学校園

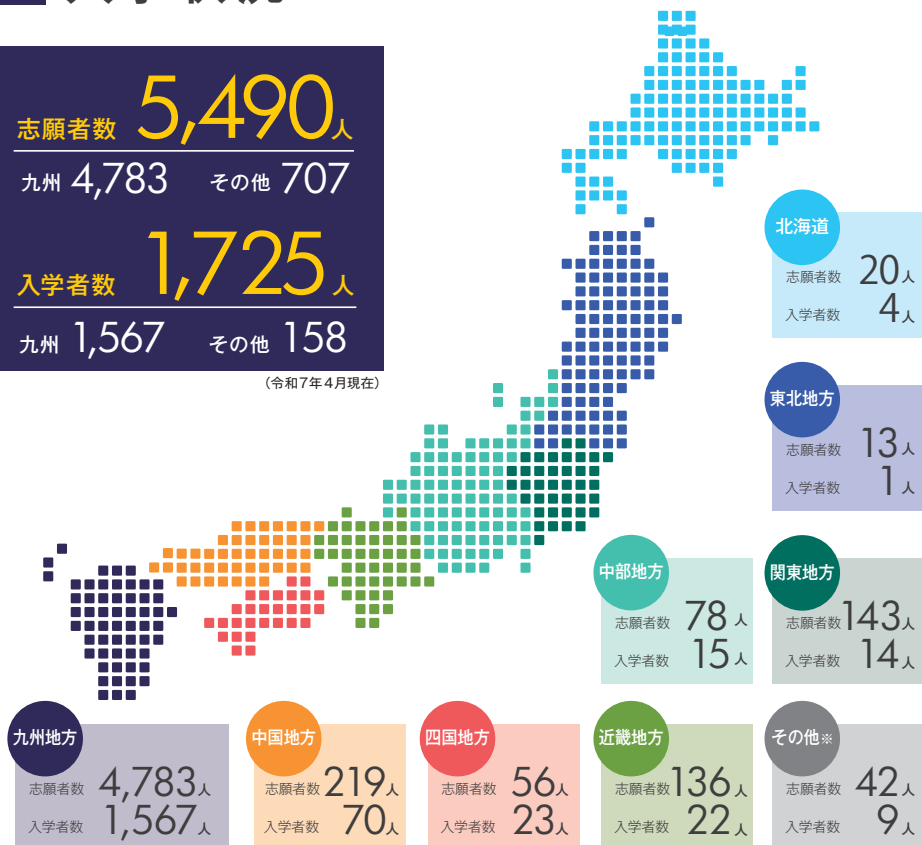
幼稚園	82人	中学校	468人
小学校	646人	特別支援学校	59人
計	1,255人		

(R7.5.1現在)

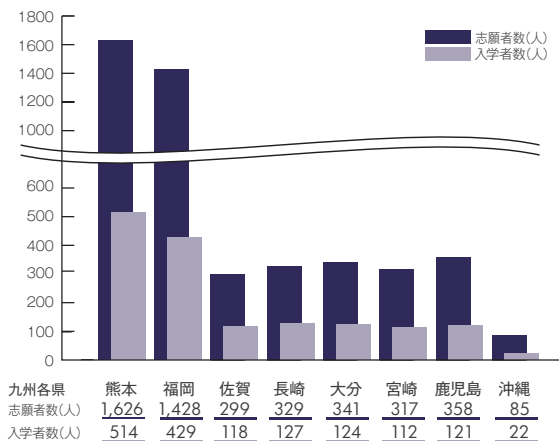
4 入学状況



(令和7年4月現在)



※高卒認定試験合格者、私費外国人留学生など

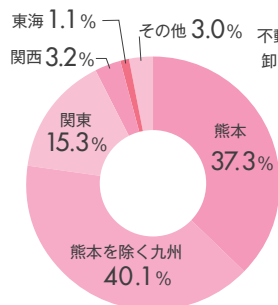


区分	入学定員	入学者
文学部	170人	176人
教育学部	220人	237人
法学部	200人	204人
理学部	190人	205人
医学部	医学科	109人
	保健学科	144人
薬学部	90人	91人
工学部	473人	488人
情報融合学環	60人	67人
合計	1,656人	1,725人

5 卒業後の進路

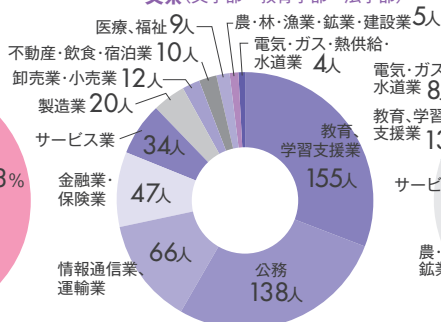


■地域別就職状況

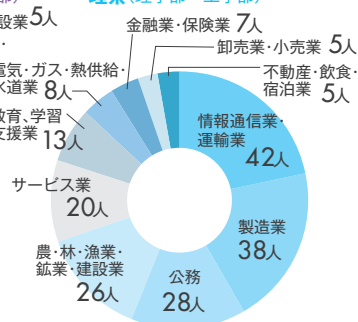


■業種別就職状況

文系(文学部・教育学部・法学部)



理系(理学部・工学部)



- 77%が熊本を含む地元九州で就職。
地域に貢献する人材を多数輩出しています。
- 公務員就職者数166名は九州トップクラスです。
- 令和6年度 学部卒業生(1,693人)の37%が大学院等へ進学。
理工系学部においては70%が大学院へ進学しています。
- 学部卒業生の累計は、96,762人に達し、
社会の各方面で活躍しています。

6 教育

3 つのポリシー（一部抜粋）



熊本大学は教育目標に鑑み、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身に付けた者に学士の学位を授与します。

深い教養と高い専門性を基に我が国や国際社会の発展に貢献(寄与)するための論理的な思考ができる。

多様な文化や価値観を持った人々と知性的なコミュニケーションを取ることができる。

社会情勢の変化を理性的に察知し、社会の抱える課題解決に自らの専門力を応用できる。



熊本大学の目標を達成するために、学術性の高い教養教育、高度な専門教育及び地域の歴史・自然・文化に対する理解を深める教育を提供しています。各教育課程では、以下の方針に基づき教育カリキュラムを編成しています。

問題の本質を見極め論理的思考に基づき解決に導くために教養と専門をバランス良く学ぶことができる。

多様な文化や価値観を知り、グローバルな視点で考え、国際社会やその中にある地域で知性的に行動をするための知識と技能を身に付けることができる。

自ら目標を設定し、生涯に亘って様々な人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を身に付けることができる。



熊本大学では次のような人を求めます。

主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人。

多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人。

新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人。

グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人。



学位授与数
(令和6年度)

2,401人

学士 1,693人 修士 563人 博士 122人
教職修士(専門職) 23人

■ 資格取得状況

学部	資格名	取得者数	学部	資格名	取得者数	学部	資格名	取得者数
文学部	中学校教諭	18	理学部	中学校教諭	18	工学部	中学校教諭	1
	高等学校教諭	25		高等学校教諭	32		高等学校教諭	17
	学芸員	27		学芸員	7		測量士補	67
教育学部	小学校教諭	175	医学部	医師国家試験	115		技術士補	161
	中学校教諭	178		看護師	75			
	高等学校教諭	157		保健師	20			
	特別支援学校教諭	40		助産師	10			
	幼稚園教諭	24		診療放射線技師	32			
	養護教諭	28		臨床検査技師	33			
	社会福祉士	0	薬学部	薬剤師	44			

6 教育

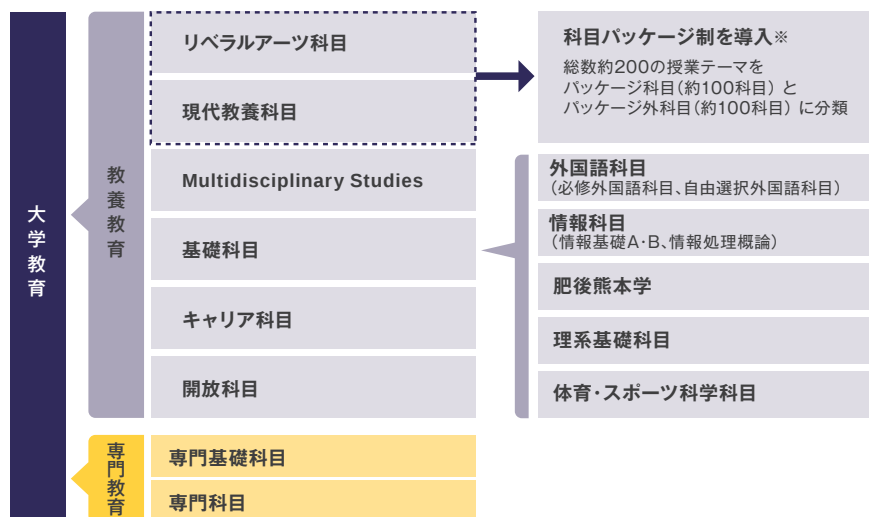
教員一人あたりの
学生数

(令和7年5月1日現在)

10.8人



深い学びを保証する熊本大学の教養教育 熊本大学における教育体系



※教養教育科目パッケージ制(体系的な文理クロス履修)

「リベラルアーツ科目」及び「現代教養科目」の複数の科目を体系的なつながりをもったパッケージとして構成し、文系学部及び情報融合学環の学生は自然・生命学系、理系学部の学生は人文・社会学系の中から、興味関心のあるパッケージを1つ選択し、パッケージ内の科目10単位の中から6単位以上を履修します。

文学部・教育学部・法学部・情報融合学環の学生

理学部・医学部・薬学部・工学部の学生

第1パッケージ
環境を考える

第2パッケージ
命を見つめる

第3パッケージ
自然に触れる

第4パッケージ
安全・安心に暮らす

第5パッケージ
人間を探究する

第6パッケージ
こころを科学する

第7パッケージ
歴史を探究する

第8パッケージ
ことばを科学する

第9パッケージ
世界を探究する

第10パッケージ
社会を科学する

7 課 外 活 動

紫熊祭実行委員会 熊本大学学祭「紫熊祭」の実行委員会

体育会公認サークル

合気道部	柔道部
アイスホッケー部	準硬式野球部
アーチェリー部	少林寺拳法部
アメリカンフットボール部	水泳部
空手道部	ボート部
弓道部	ソフトテニス部
剣道部	体操競技部
航空部	ダイビング部
硬式庭球部	卓球部
古武道部	馬術部
サッカー部	男子バスケットボール部
自動車部	女子バスケットボール部

バトミントン部	フットサル部
男子バレーボール部	水球部
女子バレーボール部	
男子ハンドボール部	
女子ハンドボール部	
フォークダンス部	
硬式野球部	
ヨット部	
ラグビー部	
陸上競技部	
吹奏楽部	
応援団	



文化部会公認サークル

マンドリンクラブ	モダンジャズ研究会
フィルハーモニーオーケストラ	映画研究部 (Cinelab)
邦楽部	探検部
五葉会 (茶道)	将棋部
フォークソング研究会	書道部
熊本大学新聞社	美術部
ロック研究会	文芸部
写真部	演劇部

C3 (異文化サークル)	百人一首同好会
こんべいとう (漫研)	サイクリング部
天文部	手話サークル (手笑顔)
放送部	
麻雀部	
Higo-Pella (アカペラ)	
アコースティック研究会	
クイズ研究会	



[学部公認サークル]

法学部公認サークル

志法会

医学部公認サークル

医学部バレーボール部	医学部アンサンブル部
医学部弓道部	医学部茶道部
医学部東洋医学研究会	医学部バドミントン部
医学部準硬式野球部	医学部漕艇部
医学部フットサル部	医学部ALS部
医学部華道部	国際社会医療研究会
医学部薬学部卓球部	他

医学部保健学科公認サークル

くまびあ 医学部保健学科バドミントンサークル
医学部保健学科硬式庭球部 オレンジプロジェクト
from K

薬学部公認サークル

硬式テニス部	バレーボール部	アンサンブル部
準硬式野球部	バスケットボール部	軽音部
サッカー部	バトミントン部	

工学部公認サークル

熊本大学ロボコン部 からくりサークル ECRプロジェクト
熊本大学学生災害復旧支援団体「熊助組」
盲学校用教材開発サークルSoleil (ソレイユ)
Kumamoto university Metaverse Architect (KuMA)

7 課外活動

課外活動における学生の活躍(令和6年度)

【団体】

団体名	活動内容	種目等名	成績
柔道部	全国国立大学柔道優勝大会	女子団体3人制	優勝
ダイビング部	第27回全日本スポーツダイビング室内選手権大会	大学対抗フリッパーリレー無差別混	第1位
放送部	第41回NHK全国大学放送コンテスト	映像CM部門	第2位
ボート部	第1回ジャパンオープンレガッタ	女子エイト	第3位
ボート部	第35回加古川レガッタ	新人男子ダブルスカル	優勝
アーチェリー部	第46回九州国立大学定期戦	団体の部 30m W	優勝

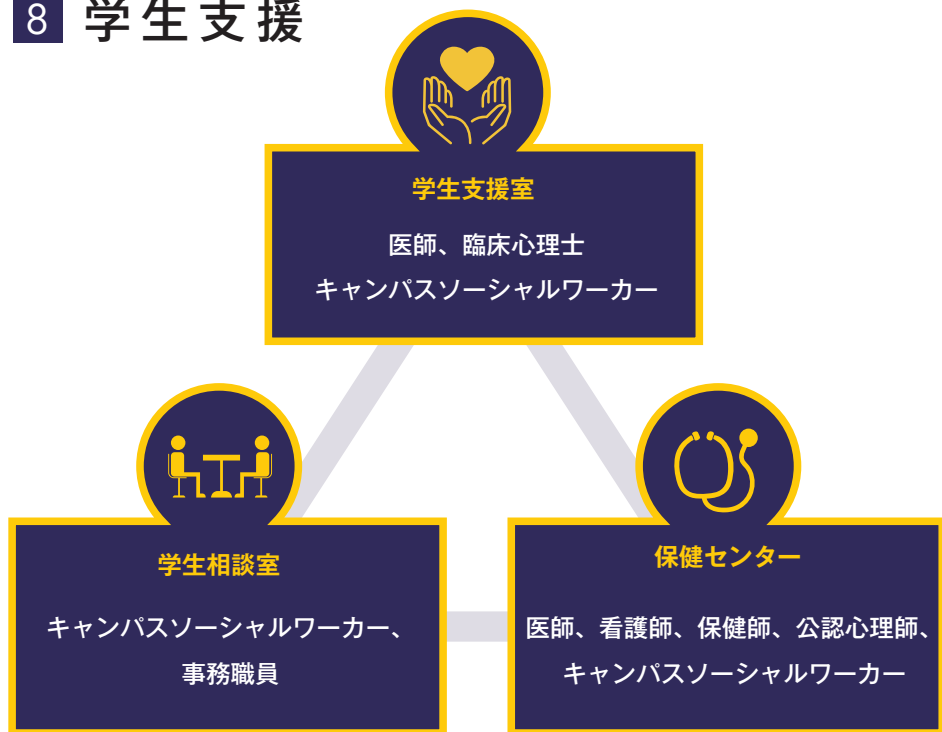
【個人】

団体名	氏 名	所 属	種目名		成績
——	三浦 日菜子	文学部4年	第41回NHK全国大学放送コンテスト	アナウンス部門	第1位
			第41回NHK全国大学放送コンテスト	音声CM部門	第2位
体操競技部	矢野 慎太郎	薬学部1年	第59回全日本学生トランポリン競技選手権大会	個人競技Bクラス男子	第2位
体操競技部	矢野 慎太郎	薬学部1年	第2回西日本学生トランポリン競技選手権大会	男子Bクラス	第1位
体操競技部	渡辺 詩衣奈	理学部2年	第2回西日本学生トランポリン競技選手権大会	女子Cクラス	第1位
陸上競技部	下原 士侑	教育学部3年	九州学生陸上競技選手権大会	男子10000m	優勝
			第74回九州地区大学体育大会	男子1500m	優勝
陸上競技部	三保 裕介	工学部2年	第74回九州地区大学体育大会	男子400m	優勝
アーチェリー部	古澤 梨桜	工学部1年	第59回九州学生アーチェリー新人選手権大会	女子初心者の部 30m W	優勝
薬学部 バドミントン部	熊谷 翔	薬学部4年	第30回西日本コメディカル学生バドミントン大会	男子シングルの部	優勝
			第19回九州・山口コメディカル学生バドミントン大会	ミックスダブルス	優勝
薬学部 バドミントン部	石井 飛鳥	薬学部2年	第19回九州・山口コメディカル学生バドミントン大会	ミックスダブルス	優勝

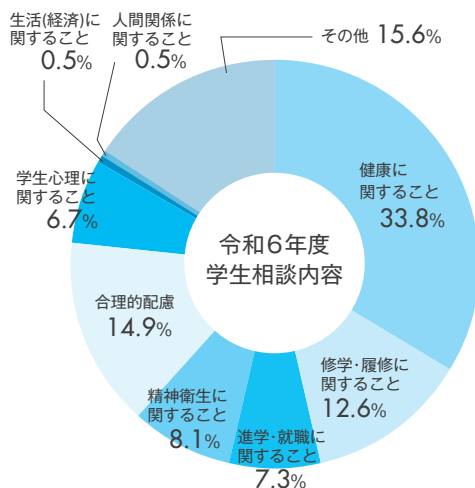
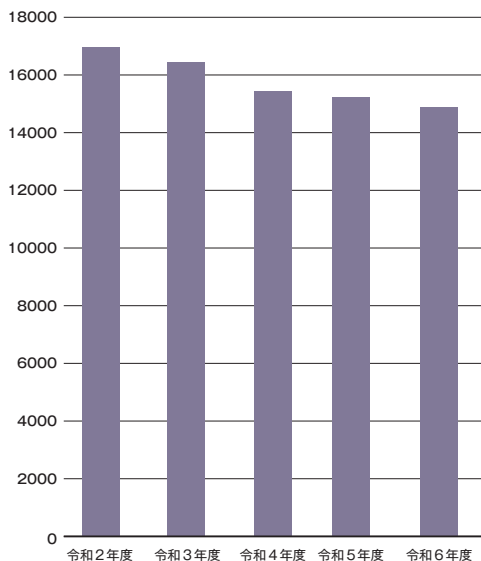
令和6年度学生表彰式



8 学生支援



学生相談件数(のべ件数)



9 研究

学術論文被引用数

31位(国内)

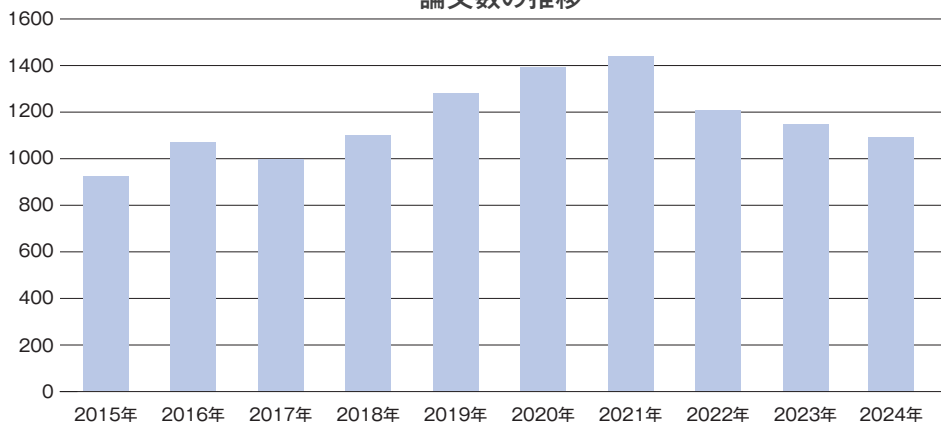


- クラリベイト社「Essential Science Indicators」データベースを基に作成。
- データは、2015年1月～2025年4月の10年間の論文被引用数に係るデータ。
- 本ランキングは、大学のみならず研究所や企業などの研究機関も含んだ研究機関ランキングであり、大学ランキングではない。

【被引用数順位(対象:世界9,845機関)】

国内 順位	世界 順位	機関名	論文数	被引用数	平均 被引用数	国内 順位	世界 順位	機関名	論文数	被引用数	平均 被引用数
1	75	東京大学	98,658	2,225,924	22.56	19	855	自然科学研究機構	13,555	336,308	24.81
2	154	京都大学	67,721	1,480,655	21.86	20	953	千葉大学	17,317	295,495	17.06
3	286	大阪大学	52,632	975,581	18.54	21	990	岡山大学	16,898	281,938	16.68
4	301	東北大学	51,915	934,037	17.99	22	1,077	早稲田大学	16,011	255,448	15.95
5	359	理化学研究所	29,442	804,936	27.34	23	1,108	東京医科歯科大学	13,503	246,994	18.29
6	377	名古屋大学	40,496	758,017	18.72	24	1,170	横浜市立大学	10,356	231,460	22.35
7	385	九州大学	39,478	741,054	18.77	25	1,171	大阪公立大学	15,373	231,010	15.03
8	387	東京科学大学	39,886	735,334	18.44	26	1,242	金沢大学	13,455	217,242	16.15
9	435	北海道大学	38,358	665,411	17.35	27	1,245	国立健康危機管理 研究機構	8,422	216,775	25.74
10	551	筑波大学	27,899	533,954	19.14						
11	576	物質・材料研究機構	16,576	512,970	30.95	28	1,271	信州大学	10,904	211,367	19.38
12	590	東京工業大学	26,049	495,331	19.02	29	1,282	順天堂大学	11,483	209,274	18.22
13	626	科学技術振興機構	14,360	474,695	33.06	30	1,288	新潟大学	11,724	208,937	17.82
14	627	慶應義塾大学	24,834	471,771	19	31	1,301	熊本大学	11,940	207,046	17.34
15	647	産業技術総合研究所	23,993	453,058	18.88	32	1,316	東京都立大学	7,683	204,810	26.66
16	760	広島大学	24,466	386,498	15.8	33	1,345	国立天文台	5,988	198,682	33.18
17	779	神戸大学	19,942	375,843	18.85	34	1,474	近畿大学	7,336	176,941	24.12
18	796	国立がん研究センター	10,749	367,839	34.22	35	1,495	長崎大学	11,401	172,782	15.15

論文数の推移



- クラリベイト社「InCites Benchmarking」を基に作成。
- 2015年～2024年の論文(Article, Review)が対象。

9 研究

熊本大学では、世界最高水準の研究や若手研究者による研究、融合研究を推進する3つの研究支援事業を実施しています。

国際先端研究プロジェクト

国際的に卓越した教育研究拠点を形成し世界をリードする人材育成を実施してきた実績を持ち、本学を代表する世界最高水準の先端的・先導的研究拠点を形成しています。同拠点を中心としたプロジェクトにおいて学際的研究や研究組織の充実、多様な若手研究者の育成、共同利用・共同研究拠点の機能強化によってさらなる研究領域の拡大と高度化を図るための取組に対して支援します。

発生医学と幹細胞生物学の国際先端研究強化プロジェクト
国際先端ヒトウイルス感染症研究教育拠点の構築
二次元ナノマテリアル研究拠点形成プロジェクト
先進軽金属材料の教育研究プロジェクト

認定件数

4 件



わかば研究推進事業

若手研究者を対象に既存の枠組みにとらわれない自由で挑戦的・融合的な研究を支援することで、若手研究者の育成と本学のプレゼンスの向上を目指します。

採択件数

4 件

クロスフロンティア研究推進事業

これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換しうると期待される分野横断型グループの基礎研究を支援することで、大学全体の学術水準の向上や若手研究者の育成につながる研究領域の創成を目指します。

採択件数

7 件

創発的研究支援事業

破壊的イノベーションにつながるシーズを創出する潜在性をもった科学技術に関する研究分野を対象に、失敗を恐れず長期的に取組む必要のある挑戦的・独創的な研究提案を支援するJSTの競争的研究費事業。本事業は、博士号取得後15年以内の若手の研究者を対象としており、支援期間は、原則7年間(最大10年間)で5,000万円(上限)が支援されます。

2024年度の応募では、2,262件の応募があり、246件の研究課題が採択されました。

採択件数6件

国内順位 9 位

※JST公表資料を基に熊本大学でランキング

9 研究

科学研究費(科研費)

本学の採択件数 **695** 件

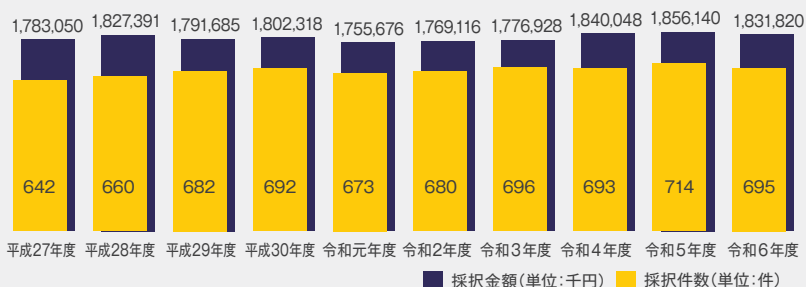
本学の採択金額
18億3,182 万円
(直接経費+間接経費)

23位(全国)

15位(国立大学)

11位(国立大学の研究者
1人あたり※)

※研究者数は令和5年度の常勤教員数を元に算出



【令和6年度 採択件数の機関別順位】

順位	機関名	採択件数	合計(千円)	順位	機関名	採択件数	合計(千円)
1	東京大学	3,965	20,591,030	13	早稲田大学	994	2,808,701
2	京都大学	2,903	14,502,930	14	千葉大学	944	2,692,040
3	大阪大学	2,547	10,219,690	15	金沢大学	919	2,263,613
4	東北大学	2,281	9,780,763	16	大阪公立大学	903	2,177,890
5	九州大学	1,892	6,867,510	17	東京科学大学(旧:東京工業大学)	834	4,527,770
6	北海道大学	1,678	6,299,930	18	順天堂大学	772	1,644,760
7	名古屋大学	1,663	7,415,590	19	新潟大学	735	1,759,435
8	筑波大学	1,327	4,362,846	20	国立研究開発法人理化学研究所	727	4,157,400
9	広島大学	1,137	2,970,370	21	東京科学大学(旧:東京医科歯科大学)	725	1,947,400
10	神戸大学	1,130	3,056,040	22	国立研究開発法人産業技術総合研究所	701	2,346,898
11	岡山大学	1,060	2,867,930	23	熊本大学	695	1,831,820
12	慶應義塾大学	1,034	3,652,223	24	立命館大学	669	1,603,160

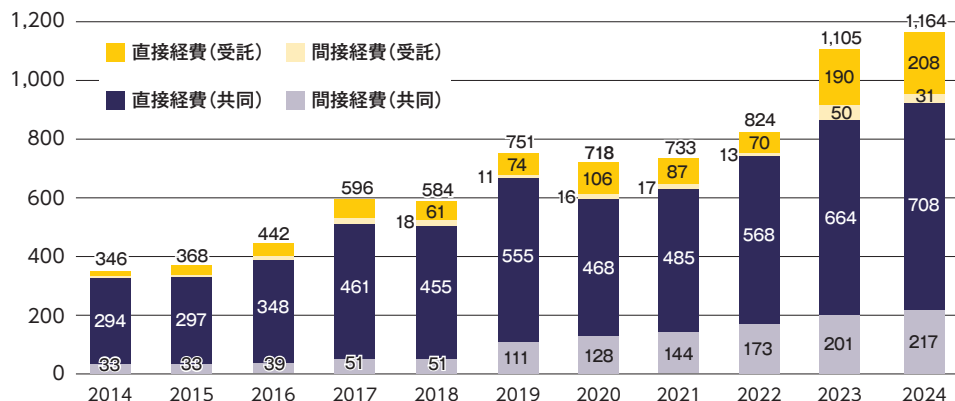
※「特別推進研究」、「新学術領域研究(研究領域提案型)」、「計画研究、公募研究及び成果取りまとめ経費」、「学術変革領域研究(A)」、「計画研究及び公募研究」、「学術変革領域研究(B)」、「計画研究」、「基盤研究」、「挑戦の萌芽研究」、「挑戦の研究」、「若手研究」、「研究活動スタート支援」及び「国際共同研究加速基金(国際先導研究及び海外連携研究)」について分類。

10 産学連携

企業との共同研究・受託研究において獲得した民間資金額

未来投資戦略2018に掲げられ、目標としていた「企業から大学等への投資額を2025年度までに2014年度の3倍増」を2年連続で達成した。

金額(単位: 百万円)



産学連携実績(令和5年度全国大学)

民間企業からの研究資金等受入額 (共同研究・受託研究・治験等・知的財産)

No.	機関名	受入額(千円)	前年度No.
1	東京大学	18,463,054	1
2	大阪大学	12,315,293	2
3	京都大学	11,095,698	3
4	東北大学	8,318,324	4
5	名古屋大学	5,213,760	5
6	東京工業大学	4,676,638	8
7	慶應義塾大学	4,509,938	6
8	九州大学	4,340,619	7
9	順天堂大学	3,726,388	9
10	神戸大学	3,413,312	12
11	北海道大学	3,375,360	10
12	筑波大学	2,752,605	13
13	広島大学	2,450,586	14
14	早稲田大学	2,302,742	11
15	大阪公立大学	1,905,228	15
16	長崎大学	1,698,701	20
17	東京医科歯科大学	1,594,277	16
18	熊本大学	1,359,579	21
19	北里大学	1,294,135	18
20	金沢大学	1,202,349	28
21	千葉大学	1,145,584	17
22	信州大学	1,128,955	24
23	東京農工大学	1,088,064	25
24	弘前大学	1,077,155	19
25	山形大学	1,061,770	-
26	岡山大学	1,037,513	26
27	横浜国立大学	1,005,711	23
28	名古屋工業大学	957,478	22
29	東京理科大学	893,703	-
30	藤田医科大学	875,192	-

国立大 13位
R4から3ランク上昇

民間企業との研究研究費受入額

No.	機関名	受入額(千円)	前年度No.
1	東京大学	16,258,911	1
2	大阪大学	10,516,390	2
3	京都大学	7,623,458	3
4	東北大学	7,062,893	4
5	名古屋大学	4,429,258	5
6	東京工業大学	4,058,378	6
7	九州大学	2,959,148	8
8	慶應義塾大学	2,955,203	7
9	北海道大学	2,461,202	10
10	順天堂大学	2,072,372	9
11	筑波大学	2,063,879	12
12	神戸大学	1,873,108	13
13	早稲田大学	1,769,068	11
14	広島大学	1,739,777	14
15	大阪公立大学	1,270,741	15
16	東京農工大学	1,042,177	18
17	東京医科歯科大学	957,106	16
18	信州大学	882,025	19
19	千葉大学	873,162	20
20	熊本大学	835,114	22
21	東京理科大学	823,998	23
22	金沢大学	806,669	30
23	名古屋工業大学	804,709	21
24	弘前大学	799,312	17
25	長崎大学	691,361	28
26	横浜国立大学	667,350	25
27	徳島大学	633,033	27
28	岐阜大学	621,336	24
29	群馬大学	612,211	-
30	山形大学	571,590	26

	民間との共同研究収入大学間順位
H27	24
H28	23
H29	21
H30	25
H31	26
R2	28
R3	24
R4	22
R5	20

国立大 16位
R4から2ランク上昇

2025/2/14 文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域振興課
大学等における産学連携等実施状況について2023年度実績 より

10 産学連携

寄附講座等
18

共同研究講座等
12

寄附講座等 奨学を目的とする民間等からの寄附により設置・運営し、教育研究の充実をはかります。 (R7.4.1現在)

部局名	寄附講座名称
大学院生命科学研究部	画像診断解析学寄附講座
	免疫・アレルギー・血管病態学寄附講座
	医薬品包装学寄附講座
	加齢医学寄附講座
病 院	不整脈先端医療寄附講座
	心血管治療先端医療寄附講座
	新生児学寄附講座
	脳血管障害先端医療寄附講座
	地域医療・総合診療実践学寄附講座
	消化器癌先端治療開発学寄附講座
	産科麻酔学寄附講座
	新興感染症対策寄附講座
	感染症対応実践学寄附講座
	心臓リハビリテーション寄附講座
	脳卒中治療学寄附講座
	循環器予防医学先端医療寄附講座
	産科学寄附講座
半導体・デジタル研究教育機構	フロンティアデータサイエンス化血研寄附講座

共同研究講座等 民間機関等からの共同研究経費を有効に活用して、大学の自主性及び主体性の下に設置運営し、大学の教育研究の進展及び充実をはかります。 (R7.4.1現在)

部局名	共同研究講座名称	共同研究相手先
大学院生命科学研究部	画像動態応用医学共同研究講座	キヤノンメディカルシステムズ株式会社
	再春館・自然×サイエンス共同研究講座	株式会社再春館製薬所
	サイエンスファーム 生体機能化学共同研究講座	サイエンスファーム株式会社
	再春館・先進老化医学共同研究講座	株式会社再春館製薬所
	先進運動器疾患病態学共同研究講座	医療法人財団聖十字会西日本病院
	製剤応用食品技術共同研究講座	トイメディカル株式会社
	脳・心血管機能解析学共同研究講座	ネクスセラファーマジャパン株式会社
半導体・デジタル研究教育機構	半導体プロセス評価共同研究分野	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
ヒトレトロウイルス学共同研究センター	抗ウイルス療法・血液疾患研究共同研究講座	一般財団法人化学及血清療法研究所
生命資源研究・支援センター	生殖工学共同研究分野	九動株式会社
産業ナノマテリアル研究所	ワнтаイムエナジー共同研究講座	株式会社ダイセル
国際先端医学研究機構	造血幹細胞工学共同研究講座	一般財団法人化学及血清療法研究所

11 地域連携

包括的連携協定等

地域とともにある大学をめざし、積極的な社会貢献活動を行うため、自治体・研究機関・企業等と、55の連携協定を締結しています。大学の人材や知的財産を地域の活性化や課題解決に活かします。

(R7.10.1現在)

	機 関	協定締結年月日
自治体等	天草市（旧本渡市）	平成17年 8月 23日
	葦北郡芦北町	平成18年 12月 4日
	熊本市	平成19年 4月 26日
	水俣市	平成19年 8月 4日
	熊本県 一般社団法人アジア法務サポートセンター	平成24年 11月 30日
	菊池市	平成26年 8月 18日
	益城町	平成29年 4月 12日
	荒尾市	平成29年 9月 22日
	公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター	平成29年 12月 18日
	合志市	平成30年 12月 12日
	熊本県	平成31年 2月 20日
	南阿蘇村	令和元年 8月 30日
	多良木町	令和2年 12月 21日
	八代市	令和3年 3月 2日
	玉名市	令和3年 8月 3日
研究機関等	財団法人阿蘇火山博物館久木文化財団	平成18年 4月 21日
	放送大学	平成22年 11月 20日
	北陸先端科学技術大学院大学	平成28年 7月 27日
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	
	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	平成29年 3月 17日
	熊本県	
	国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター 熊本県	平成29年 4月 10日
	国立大学法人鹿児島大学	平成29年 10月 26日
	国立大学法人鹿児島大学	平成31年 3月 18日
	国立大学法人富山大学	令和3年 3月 15日
	公立大学法人熊本県立大学	令和3年 7月 1日
	学校法人東海大学	令和4年 1月 11日
	国立研究開発法人 理化学研究所	令和4年 6月 17日
	熊本県、九州大学	令和5年 12月 26日
	独立行政法人日本貿易振興機構	令和6年 2月 21日
	国立大学法人東北大学	令和6年 3月 29日
	国立大学法人東京藝術大学	令和7年 1月 25日
	学校法人立命館	令和7年 9月 22日
企業等	富士電機システムズ株式会社	平成17年 8月 23日
	DOWA ホールディングス株式会社	平成19年 2月 16日
	株式会社熊本日日新聞社	平成23年 2月 23日
	特定非営利活動法人 NEXT 熊本	平成23年 4月 13日
	不二ライトメタル株式会社	平成23年 9月 1日
	熊本県 不二ライトメタル株式会社 株式会社日本医療機器技研	平成27年 9月 28日
	熊本県 株式会社肥後銀行 一般社団法人熊本県工業連合会 株式会社リバネス	平成28年 2月 9日
	日立造船株式会社 熊本県	平成28年 2月 15日
	熊本県 熊本県商工会議所連合会 ミュージックセキュリティーズ株式会社	平成28年 12月 26日
	熊本県商工会連合会 熊本県中小企業団体中央会 熊本県中小企業家同友会	
	株式会社あつまるホールディングス	平成29年 5月 9日
	熊本市 熊本県立大学 株式会社 NTT ドコモ	平成30年 10月 22日
	日本ユニシス株式会社	平成30年 12月 12日
	九州産業交通ホールディングス株式会社 株式会社マイステア	平成31年 4月 17日
	株式会社肥後銀行	令和3年 6月 30日
	株式会社三菱 UFJ 銀行	令和3年 11月 10日
	株式会社熊本銀行	令和4年 2月 1日
	KM バイオロジクス株式会社	令和4年 2月 16日
	株式会社テレビ熊本	令和4年 3月 7日
	熊本経済同友会	令和4年 5月 9日
	GE ヘルスケア・ジャパン株式会社	令和4年 10月 25日
	株式会社ダイセル	令和5年 5月 8日
	T S M C	令和6年 3月 21日
	医療法人桜十字及び熊本バスケットボール株式会社	令和6年 4月 2日
	TSMC 慈善財団及び菊陽町	令和7年 4月 17日

11 地域連携

地域再生人材育成塾(未来創造塾)

地域課題と企業課題を結びつけ、ローカルイノベーションが沸き起こる共創の場づくりとして、地域企業の若手経営者や後継者らを対象とした「地域再生人材育成塾(未来創造塾)」を熊本県内外9地域で開講しています。



未来創造塾2024 合同講義 (令和6年10月)

令和6年度

地域再生人材育成塾(未来創造塾) 修了生

114人

熊本県外で実施している未来創造塾の修了生も含む
令和6年度までの未来創造塾の修了生(累積人数)は421人。

持続可能な新たなリカレントエコシステムの構築

地域課題をビジネスで解決する人材育成とビジネスモデルの創出を目指した未来創造塾を起点とし、大学の教養科目や、「総合的な探究の時間」などを活用した高校教育、さらには、都市圏企業と地域企業との地域課題解決型プロジェクト(越境学習)などを実施し、相互に連動させることで、持続可能な新たなリカレントエコシステムを構築しています。



教養科目「地方創生実践論Ⅰ」(令和7年2月)



やつしろ未来創造塾と八代高校との連携講義 (令和6年10月)

越境学習(地域課題解決型プロジェクト)を通じたローカルイノベーターによる取組

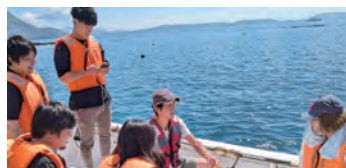
「くまもと越境学習」による都市圏企業との共創 (やまが未来創造塾1期生 富田康平)



くまもと越境学習(山鹿チーム)(令和7年2月)

富田さんは未来創造塾を通じて、地域コミュニティが希薄になっているという地域課題に着目し、活用されていなかった空き倉庫をリノベーションして飲食店を開業し、多世代が気軽に集える居場所づくりを進めてきました。「くまもと越境学習」では、都市圏企業のメンバーとの対話やフィールドワークを通じて、未来像を描きました。今後は、この拠点を核としながら、地域の空き家や耕作放棄地、人材不足といった地域課題の解決につながるアクションプランを検討していきます。

「ことらぼ@くまもと2024」による都市圏企業との共創 (あまくさ未来創造スクール1期生 松浦亜希子)



ことらぼ@くまもと(天草チーム)(令和6年9月)

天草周辺の海域では、バリ(アイゴ)によるワカメ食害が深刻な地域課題となっています。松浦さんは未来創造塾を通じて、これまで利用が進んでいなかったバリを活用し、新商品「バリバー」の開発に取り組みました。さらに、越境学習では半年間にわたり、都市圏企業との対面の活動とオンラインのディスカッションを重ね、子どもたちに天草の魅力を伝える「天草 再発見 里海プロジェクト」を立案し、事業着手しました。

11 地域連携

生涯学習

開かれた大学づくりと多様な制度で、社会人の方の生涯学習をお手伝いしています。

正規課程の学生として (社会人学生)

社会人特別入試

社会人を積極的に大学の正規の課程の学生として受け入れるため、一般の志願者とは異なった特別の選抜方法を行う制度です。筆記試験を免除又は軽減し、小論文や面接等を中心として、経験や勉学意欲を見ることに主眼をおいた選考を行います。

昼夜開講制

社会人が入学後、正規の課程で容易に学習できるよう、平日の昼間だけでなく夜間等にも授業や研究指導を行う制度です。社会人の勤務・生活形態に応じた学修が可能となるように履修方法、授業時間帯に配慮しています。

正規課程以外の学生として (研究生・科目等履修生)

研究生

本学の学部または大学院において、特定の専門事項について研究を行う学生です。入学後は、定められた期間、特定の指導教員の下で研究を行います。

科目等履修生

本学の学部や大学院の授業科目のひとつ又は複数を受講する学生です。通常の学生と同様に、期末試験等を受けてその科目の単位を修得することが可能です。この単位は、後に大学に入学した場合、修得した単位として認定されることがあります。

公開講座など、地域の皆様へ様々な学習機会を提供しています。

公開講座

12講座



受講者数

661人



(令和6年度実績)

包括的連携協定数

53機関

自治体等15機関、研究機関等14機関、
企業等24機関

令和6年度

学生ボランティア参加者数(のべ人数)

371人

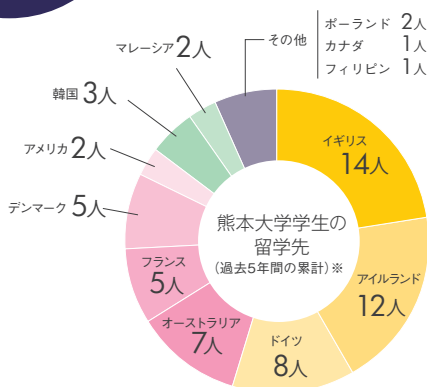
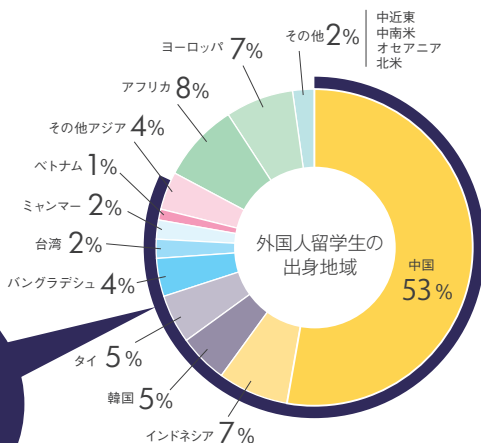
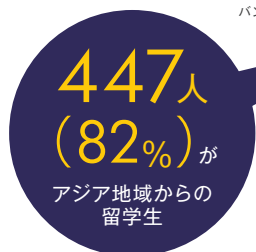
12 国際交流

■国際交流協定

熊本大学は、地域のグローバル化を牽引する大学として、「地域と世界をつなぐグローバル大学 Kumamoto」のスローガンのもと、アジア、欧米のトップ大学との交流を積極的に推進しており、世界の **53** 国・地域、**263** 機関と国際交流協定を締結しています。

(令和7年5月現在)

■留学生の派遣・受け入れ



※学術交流協定または学生交流協定を締結している大学への
3ヶ月以上1年以内の派遣のみの集計

■研究者の派遣・受け入れ

令和6年度は、613人の研究者を海外に派遣し、403人の研究者を受入れるなど、活発に国際交流を行っています。

12 国際交流

7カ国・地域 8つの海外オフィス

留学生に関する業務、本学と外国の研究者による共同研究、学術・教育交流の推進及び本学の情報発信等を行う海外の拠点として、海外オフィスを設置しています。

熊本大学韓国KAISTオフィス



熊本大学インドネシアITSオフィス



熊本大学スーダンオフィス



熊本大学台湾南台オフィス



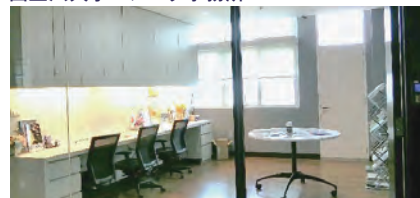
熊本大学タンザニアオフィス



国立六大学長春事務所



国立六大学バンコク事務所



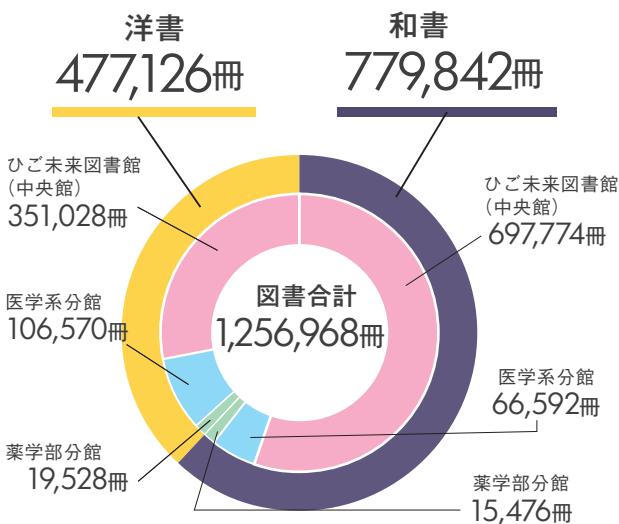
国立六大学スラバヤ事務所



13 附属図書館



附属図書館は、ひご未来図書館（中央館）【黒髪北キャンパス】、医学系分館【本荘キャンパス】、薬学部分館【大江キャンパス】の3館で構成され、合わせて年間約31万人の入館者と、約49,000冊の館外貸し出しがあります。（令和6年度実績）



蔵書数 
125 万冊以上

電子ジャーナル 
29,000 タイトル以上



ひご未来図書館（中央館）は平日午後10時まで開館し、中央館および医学系分館は土日・休日も開館するなど、社会人や地域の方にも積極的に学習の機会を提供します。開館時間の詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/>



熊本大学学術リポジトリにより、本学の研究者が作成した学術研究成果物（論文や学会発表資料など）を、電子的な形態で保存し、インターネット上で世界に向けて公開しています。

<https://kumadai.repo.nii.ac.jp/>



ひご未来図書館（中央館）には、会話しながら学ぶことのできるラーニングcommons（HigoBank Learning Commons）を設置しています。日常的に、学びを深める場として多くの学生に活用されています。

14 病院



診療科

33科



ベッド数
合計

845床



病院職員

2,296人



(R7.6.1現在)

診療状況

(令和6年度)

外来



のべ患者数

383,122人

1日平均患者数

1576.6人

入院



のべ患者数

239,248人

1日平均患者数

655.5人

■ 病院は、県下で唯一の特定機能病院として、また地域医療の最後の砦として、地域の医療機関との緊密なネットワークのもとに、難治性疾患の治療や臓器移植をはじめとする高度な医療の実践に取り組んでいます。また「都道府県がん診療連携拠点病院」、「エイズ治療中核拠点病院」、「熊本県肝疾患診療連携拠点病院」、「がんゲノム医療拠点病院」、「熊本県基幹型認知症疾患センター」など、種々の疾患の治療における地域の中核的な役割を担っています。

■ 病院では、最高レベルの医療を安全に提供するために、手術支援ロボット(ダヴィンチXi)や新生児用救急車の導入、ハイブリッド手術室の設置など最先端の診療基盤の整備を進めるとともに、診療体制の強化を進めています。

15 財務

収入・支出予算額



令和7年度の
予算額は

638億円

目的積立金/減価償却引当/特定資産繰入 141

施設費補助金収入 1,495

受託事業等収入
6,280

寄附金収入 1,679
産学連携等
研究収入 4,601

運営費
交付金収入
13,701

収入予算
63,806
百万円

自己収入等
42,189

学生納付金 6,063
病院収入 35,503
雑収入 127
間接経費収入から一部繰入 496

国からの
運営費交付金

約 137 億円

収入予算額の

約 21 %

受託事業等支出
6,280

債務償還
経費
2,089

施設費事業支出
1,495

人件費
19,710

支出予算
63,806
百万円

物件費
34,232

国民一人あたりの負担額 145円
(令和6年度)

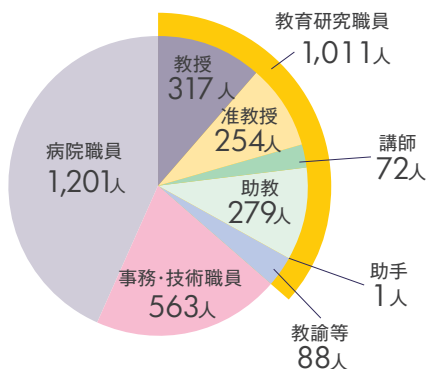
※業務実施コスト÷総人口(1億2339万7千人)
(令和7年4月現在確定値:総務省統計局)

16 職員



(R7.5.1現在)

※育児休業者等を含む。
 ※有期雇用職員、再雇用職員等を除く。
 ※教員には個別契約職員を含む。

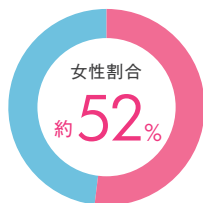


男女比

■職員全体

男性 / 女性

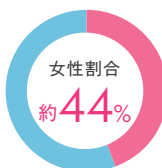
1,334人 / 1,441人



■事務・技術職員

男性 / 女性

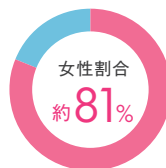
313人 / 250人



■病院職員

男性 / 女性

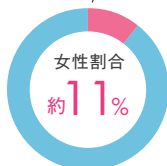
224人 / 977人



■教授

男性 / 女性

283人 / 34人



■准教授

男性 / 女性

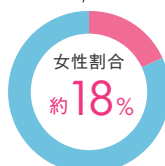
203人 / 51人



■講師

男性 / 女性

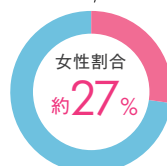
59人 / 13人



■助教

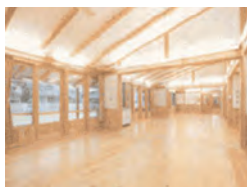
男性 / 女性

203人 / 76人



学内保育施設等

- ・こばと保育園(本荘キャンパス)
- ・大学病院院内保育所(本荘キャンパス)
- ・大学病院病児保育室「Mimi」(本荘キャンパス)
- ・託児ルーム(黒髪キャンパス)



こばと保育園



託児ルーム

17 キャンパス

熊本大学は、黒髪キャンパス、本荘キャンパス、大江キャンパスの3つのキャンパスをはじめとする約68万㎡の総面積をもち、大学のシンボルである五高記念館は重要文化財に指定されています。

このほかにも、重要文化財や登録文化財となっている建物や、保存・活用されている施設があり、これらの建物・施設・資料等からなる熊本大学博物館の実現を目指しています。



①五高記念館*



②化学実験場*



③表門(赤門)*



④工学部研究資料館*
*重要文化財

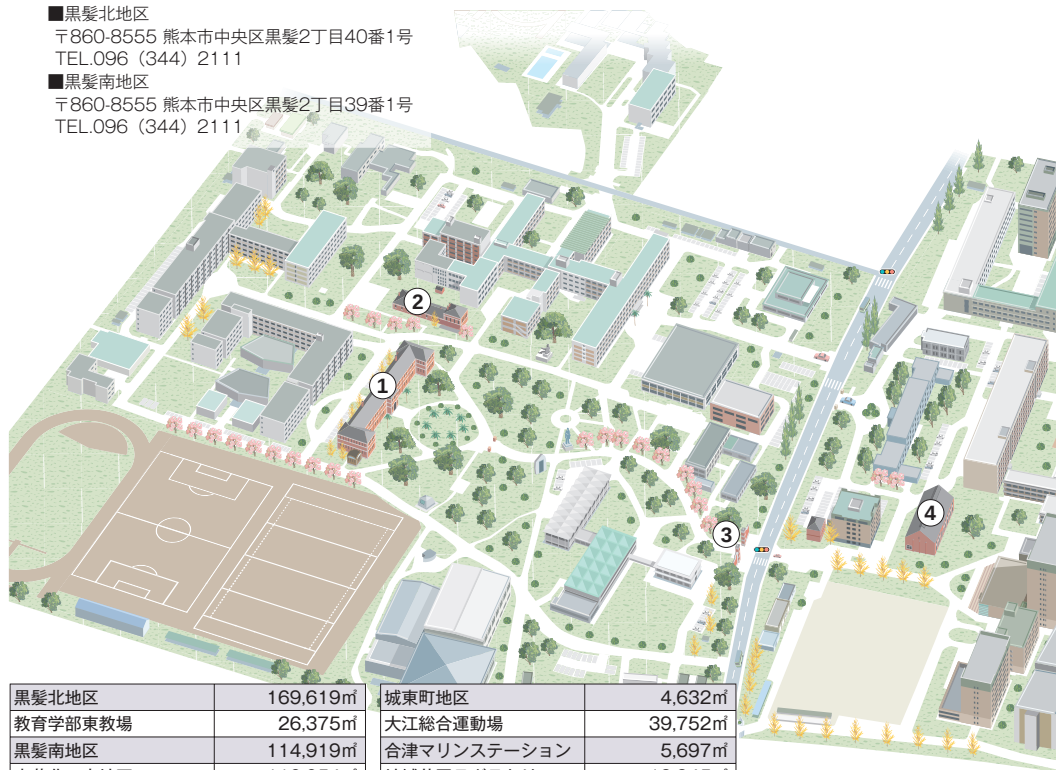
黒髪キャンパス

■黒髪北地区

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
TEL.096 (344) 2111

■黒髪南地区

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
TEL.096 (344) 2111



黒髪北地区	169,619㎡
教育学部東教場	26,375㎡
黒髪南地区	114,919㎡
本荘北・中地区	110,054㎡
本荘南地区	25,761㎡
大江地区	53,352㎡
京町地区	51,547㎡

城東町地区	4,632㎡
大江総合運動場	39,752㎡
合津マリンステーション	5,697㎡
地域共同ラボラトリー	19,945㎡
その他	58,004㎡

合 計	679,657㎡ (R7.5.1現在)
-----	------------------------

本荘キャンパス

■本荘北地区

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
TEL.096 (344) 2111

■本荘中地区

〒860-0811 熊本市中央区本荘2丁目2番1号
TEL.096 (344) 2111

■本荘南地区

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号
TEL.096 (344) 2111



大江キャンパス

■大江地区

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5番1号
TEL.096 (344) 2111



⑤山崎記念館
(登録有形文化財)



⑥肥後医育ミュージアム
(肥後醫育記念館)



⑦熊薬ミュージアム
(熊薬同窓会館)

創造森挑戦炎

井上雄彦 記す



国立大学法人 熊本大学

〒860-8555

熊本県熊本市中央区黒髪 2-39-1

TEL.096-344-2111 (代表)

<https://www.kumamoto-u.ac.jp>

